

令和8年度
岩手県立高等学校入学者選抜
学力検査（本検査）結果の分析

岩手県教育委員会

令和 8 年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査

問題作成に当たっての基本的な考え方

- 1 高等学校教育を受けるに足る能力と適性を検査できるように出題する。
- 2 中学校学習指導要領に示されている各教科の目標、内容に則し、基礎的・基本的な事項について出題する。
- 3 基礎的・基本的な知識及び技能や、これらを活用して問題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等を検査できるように出題する。
- 4 問題の分量が検査時間に照らして適切なものとなるよう配慮しつつ、平易な問題から難度の高い問題まで含むように構成する。
- 5 選択式問題及び記述問題を出題することとし、検査時間を考慮しつつ、各教科の特性に応じて適切な出題形式を工夫する。

令和8年度岩手県立高等学校入学者選抜学力検査問題 各教科出題方針

1 国語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、総合的な国語力をみることとし、様々な種類の文章を読み、内容を的確に理解するための語彙、語法、文法及び漢字の読み書きなどに関する基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 基礎・基本に加えて、読み取った文章の内容や自分の考えを、条件に応じて適切に表現する能力をみることができるようにした。

2 数学

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域の基礎的・基本的な内容について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 知識及び技能をみるとともに、事象を数学的に思考する力、判断する力、表現する力などを総合的にみることができるようにした。

3 社会

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、社会科における地理、歴史、公民の各分野にわたる基礎的・基本的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 図や表・グラフ、絵・写真などの多様な資料を正しく読み取るとともに、それらをもとに社会的事象を総合的に思考・判断する力や表現する力についてもみることができるようにした。

4 英語

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、コミュニケーション能力の基礎的な事項について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 中学校英語教育における各領域に関して、特に目的や場面、状況に応じたコミュニケーション能力を重視しつつ、基礎的・基本的事項から理解力・思考力と多様な発想・表現を含めた総合的な英語力をみることができるようにした。

5 理科

- (1) 中学校の学習指導要領に則して、各領域における基礎的な知識や基本的な科学概念について、理解の状況を広くみることができるようにした。
- (2) 観察、実験などをおして、自然の事象について理解したり考察する能力や科学的・総合的に考察したことを適切に表現する能力をみることができるようにした。

I 学力検査の実施状況

1 受検者及び合格者数

課程別	受検者	合格者
全日制	6,471	6,163
定時制	105	104
計	6,576	6,267

(注) この表中には、過年度の中学校卒業生及び県外からの受検者が含まれている。
受検者数は5教科全てを受検した者の数。

2 教科別平均点

教科	配点	受検者	合格者
国語	100	57.6	57.8
数学	100	56.2	56.1
社会	100	63.0	63.1
英語	100	58.2	58.3
理科	100	55.0	55.0
総点	500	290.2	290.3

3 得点度数分布表

(1) 受検者数

得点帯	国語(人)	数学(人)	社会(人)	英語(人)	理科(人)	総点(人)
90~100	94	227	583	474	256	123
80~89	779	952	1,089	678	525	744
70~79	1,160	990	1,140	812	739	1,027
60~69	1,252	999	1,062	966	1,059	1,199
50~59	1,090	912	939	1,260	1,306	1,241
40~49	948	835	754	1,219	1,290	1,078
30~39	688	673	575	722	866	739
20~29	370	583	319	350	424	339
10~19	165	298	108	87	103	85
0~9	32	109	9	9	8	1
人数計	6,578	6,578	6,578	6,577	6,576	6,576
平均点	57.6	56.2	63.0	58.2	55.0	290.2

(2) 受検者数の割合

得点帯	国語(%)	数学(%)	社会(%)	英語(%)	理科(%)	総点(%)
90~100	1.4	3.5	8.9	7.2	3.9	1.9
80~89	11.8	14.5	16.6	10.3	8.0	11.3
70~79	17.6	15.1	17.3	12.3	11.2	15.6
60~69	19.0	15.2	16.1	14.7	16.1	18.2
50~59	16.6	13.9	14.3	19.2	19.9	18.9
40~49	14.4	12.7	11.5	18.5	19.6	16.4
30~39	10.5	10.2	8.7	11.0	13.2	11.2
20~29	5.6	8.9	4.8	5.3	6.4	5.2
10~19	2.5	4.5	1.6	1.3	1.6	1.3
0~9	0.5	1.7	0.1	0.1	0.1	0.0
度数計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
平均点	57.6	56.2	63.0	58.2	55.0	290.2

Ⅱ 各教科の抽出答案による分析結果

1 国語の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号	階層 得点帯 人数	P層	Q層	R層	S層	全体
		0～25 点 25 人	26～50 点 142 人	51～75 点 159 人	76～100 点 68 人	
1	(1) 選択	44 %	80 %	89 %	99 %	84 %
	(2) 選択	48	89	100	99	93
	(3) 記述	12	75	97	99	84
	(4) 記述	0	4	20	35	16
	(5) 選択	44	71	91	97	82
2	(1) 選択	12	39	69	90	58
	(2) 選択	24	56	81	91	70
	(3) 記述	12	24	33	59	33
	(4) 記述	0	3	12	42	13
	(5) 選択	32	69	82	99	77
3	(1) 選択	8	22	59	69	44
	(2) 選択	28	60	86	99	75
	(3) 選択	12	33	54	90	50
4	(1) 記述	8	43	70	96	61
	(2) 記述	0	15	52	85	41
	(3) 記述	2	9	49	88	39
	(4) 選択	32	37	75	88	61
5	(1) 選択	40	75	92	100	84
	(2) 記述 (条件作文)	9	37	61	79	52
6	(1) 記述 (漢字読み)	8	24	51	85	44
	(2) 記述 (漢字読み)	4	21	61	93	48
	(3) 記述 (漢字読み)	20	36	57	81	51
	(4) 記述 (漢字書き)	8	15	65	76	46
	(5) 記述 (漢字書き)	36	65	82	94	75
	(6) 記述 (漢字書き)	16	49	82	90	68

[コメント]

- ◆ 1は全体的に得点率が高かった。
- ◆ 1(4)(記述)は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 2(3)(記述)は、全体として得点率が低かった。
- ◆ 2(4)(記述)は、全体として得点率が低く、R層以下は得点率が15%を下回った。
- ◆ 3(1)(選択)は、Q層とR層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 4(2)(記述)は、R層とS層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 4(3)(記述)は、Q層とR層、R層とS層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 6(1)(2)(漢字読み)は、R層とS層の得点率の差が大きかった。

2 数学の問題ごとの階層別得点率

(は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯	0～25 点	26～50 点	51～75 点	76～100 点	
		人数	62 人	118 人	132 人	82 人	394 人
1	(1)	記述	63 %	92 %	98 %	100 %	91 %
	(2)	記述	35	87	99	98	85
	(3)	記述	8	30	76	99	56
	(4)	記述	23	69	90	96	74
	(5)	記述	25	63	88	98	72
2		記述	5	25	68	94	51
3		選択	29	52	80	100	68
4	(1)	記述	10	40	89	91	62
	(2)	記述	0	4	34	82	30
	(3)	選択	45	75	92	96	80
5		記述	5	21	71	96	51
6		記述	3	23	55	95	46
7	(1)	選択	34	65	93	96	76
	(2)	記述	3	24	74	90	51
8	(1)	記述	35	66	81	94	72
	(2)	記述	7	14	44	83	37
9		記述	5	4	21	70	24
10	(1)	選択	45	64	86	93	74
	(2)	記述	11	23	35	63	34
11	(1)	記述	0	23	67	90	48
	(2)	記述	3	3	28	83	28
	(3)	記述	0	0	0	7	2
12	(1)	記述	39	75	88	100	79
	(2)	記述	4	11	31	70	29
	(3)	記述	0	0	0	4	1

〔コメント〕

- ◆ 4(3) (平面図形の移動)、7(1) (箱ひげ図)、10(1) (1次関数のグラフの読み取り)、12(1) (空間図形) は、各層とも他の問題と比較して得点率が高かった。
- ◆ 2 (文字を用いた式)、5 (作図)、6 (連立方程式)、7(2) (推定)、11(1) (2次関数の変域) は、P・Q層の得点率が低く、全体では50%前後となった。
- ◆ 4(2) (相似な図形)、9 (合同の証明)、11(2) (2次関数の図形の応用)、12(2) (三平方の定理) は、S層の得点率が高かったが、P～R層の得点率が低く、全体では30%以下となった。
- ◆ 11(3) (2次関数の図形への応用)、12(3) (立体の体積) は、全体として得点率が低かった。

3 社会の問題ごとの階層別得点率

(■ は得点率50%未満)

問題番号		階層	P層	Q層	R層	S層	全体
		得点帯	0～25 点	26～50 点	51～75 点	76～100 点	
		人数	26 人	103 人	148 人	117 人	394 人
1	(1)	選択	27 %	54 %	94 %	98 %	80 %
	(2)	選択	27	36	57	89	59
2	(1)	選択	19	36	54	87	57
	(2)	記述 (ことば)	0	8	41	83	42
	(3)	選択	4	51	74	92	69
	(4)	記述 (文)	3	14	42	70	40
	(5)	並び替え	4	5	41	82	41
3	(1)	選択	23	44	70	85	64
	(2)	選択	35	45	80	94	72
	(3)	記述 (文)	22	54	61	77	61
4	(1)	選択	58	73	78	90	79
	(2)	選択	12	23	57	90	55
	(3)	選択	46	83	84	93	84
	(4)	記述 (文)	15	45	64	82	61
5	(1)	選択	35	57	80	95	76
	(2)	選択	15	34	46	62	46
	(3)	選択	4	9	28	61	31
	(4)	記述 (文)	0	6	29	67	32
6	(1)	選択	81	89	98	99	95
	(2)	選択	27	54	72	95	71
	(3)	選択	35	36	56	87	59
	(4)	記述 (文)	8	49	80	97	72
7	(1)	選択	31	46	66	91	66
	(2)	記述 (ことば)	4	31	66	94	61
	(3)	選択	27	39	50	82	55
8	(1)	選択	46	71	88	98	84
	(2)	記述 (ことば)	8	38	69	84	61
	(3)賛成	記述 (文)	8	28	64	81	56
	(3)反対	記述 (文)	8	33	67	82	59

【コメント】

- ◆ 4 (1) (個人の尊重)、6 (1) (福沢諭吉) では、いずれの層においても得点率が高かった。
- ◆ 5 (3) (ヨーロッパ州の民族と言語)、5 (4) (オリーブの生産が盛んである背景の気候) は、全体の得点率が低かった。
- ◆ 3 (2) (北海道の産業)、4 (2) (三権分立のしくみ)、6 (4) (産業の発展にともなう課題)、7 (2) (国債)、8 (3) (空き地に企業を誘致することに対する賛成と反対の理由) は、P～Q層とR～S層の得点率が30ポイント以上異なる結果となった。
- ◆ 2 (2) (享保の改革)、2 (5) (年代の並べかえ) は、P～R層とS層の得点率が40ポイント以上異なる結果となった。

4 英語の問題ごとの階層別得点率

(■は得点率50%未満)

問題番号		階層 得点帯 人数	P層 0～25点 17人	Q層 26～50点 145人	R層 51～75点 150人	S層 76～100点 82人	全体 394人
1	(1)	選択	94 %	91 %	97 %	100 %	95 %
	(2)	選択	35	58	82	96	74
	(3)	選択	0	23	41	82	41
2	(1)	選択	24	61	92	98	79
	(2)	選択	18	37	65	80	56
	(3)	選択	6	37	70	96	60
3	(1)	選択	29	72	94	100	84
	(2)	選択	65	87	97	99	92
	(3)	選択	35	74	84	89	79
4		選択	12	39	56	93	56
5	(1)	選択	18	28	29	62	35
	(2)	選択	24	32	61	84	53
	(3)	選択	24	26	50	91	48
	(4)	選択	18	25	47	87	46
6	(1)	選択	24	63	93	100	81
	(2)	選択	6	33	73	94	60
	(3)	選択	12	17	55	98	48
7	(1)	選択	24	29	58	88	52
	(2)	選択	12	15	32	84	36
	(3)	記述	0	20	55	84	46
8	(1)	選択	12	56	86	100	75
	(2)	選択	29	66	89	100	80
	(3)	選択	24	45	71	96	65
	(4)	選択	24	37	24	32	30
	(5)	記述	0	0	4	52	12
9	(1)	記述	65	71	98	99	87
	(2)	記述	0	4	36	89	34
	(3)	記述	6	2	9	35	12
10	(1)	記述	25	56	84	93	73
	(2)	記述	2	8	39	63	31

[コメント]

- ◆ 1 (1) の発話に対する適切な応答、3 (2) の必要な情報を聞き取って答える問題（リスニング）、は全体として得点率が高かった。
- ◆ 8 (4) の英文の要点（筆者の主張）を理解したうえで、論理展開に合うように段落中の空所に適切な英語を答える問題、9 (3) の会話の文脈を掴んだうえで文構造を的確に捉える問題は、全ての層で得点率が低かった。
- ◆ 2 (3) の発話者の行動についての情報を的確に捉える問題、10 (2) の自分の主張についての理由を書く問題では、P層とS層の得点率の差が大きかった。

5 理科の問題ごとの階層別得点率

(■は得点率50%未満)

問題番号		階層 得点帯	P層	Q層	R層	S層	全体
		人数	0~25 点 26 人	26~50 点 161 人	51~75 点 156 人	76~100 点 51 人	394 人
1	(1)	選択	50 %	53 %	84 %	100 %	71 %
	(2)	選択	27	28	43	65	39
	(3)	選択	23	27	62	100	50
	(4)	選択	15	24	51	88	42
	(5)	選択	42	69	88	100	79
	(6)	選択	38	34	67	96	55
	(7)	選択	38	77	95	96	84
	(8)	選択	12	34	33	55	35
2	(1)	選択	73	95	100	100	96
	(2)	選択	27	45	75	100	63
	(3)	記述 (ことば)	19	60	90	100	75
	(4)	選択	4	42	74	88	58
3	(1)	記述 (ことば)	0	37	85	97	62
	(2)	化学反応式	0	4	28	84	24
	(3)	選択	4	19	31	71	29
	(4)	記述 (文)	18	29	37	66	36
4	(1)	選択	42	57	75	92	68
	(2)	選択	31	14	49	92	39
	(3)	記述 (文)	8	47	70	82	58
	(4)	選択	23	29	26	47	30
5	(1)	記述 (ことば)	0	73	96	100	81
	(2)	記述 (数字)	8	7	23	71	22
	(3)	選択	31	49	72	90	62
	(4)	記述 (数字)	8	17	54	100	42
	(5)	選択	38	94	99	100	93
	(6)	選択	35	48	79	94	65
	(7)	記述 (作図)	6	11	26	75	25
	(8)	記述 (文)	35	75	91	96	81
6	(1)	選択	15	67	92	98	77
	(2)	選択	38	34	40	78	42
	(3)	選択	15	19	34	78	32
	(4)	記述 (文)	0	19	57	92	42

[コメント]

- ◆ 2(1) (選択：脊椎動物)、5(5) (選択：ヘモグロビン) は、全体の得点率が90%を超えた。
- ◆ 3(1) (ことば：蒸留)、5(1) (ことば：風化) は、P層の得点率が0%であった。
- ◆ 1(3) (選択：虚像)、1(6) (選択：月食)、2(4) (選択：カモノハシの分類)、4(2) (選択：乾湿計) は、Q層とR層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 3(2) (化学反応式：エタノールの燃焼)、5(2) (計算：鉄イオンの数の比)、5(4) (計算：仕事率)、5(7) (作図：浮力と重力のつり合い) は、R層とS層の得点率の差が大きかった。
- ◆ 4(4) (選択：露点) は、P・Q・R・Sのすべての層で、得点率が50%を下回った。